



◆巻頭言 ヘビ騒動

5月の戸塚のアミメニシキヘビ騒動で思い出した私のヘビ騒動4題です。

○ヘビの日向ぼっこ

学生時代の秋、新潟「清津峡」へ行ったときのこと。越後湯沢から紅葉真っ盛りの清津川を辿り、清津峡を経て小出鉱泉に一泊(このコースは崩落で現在は廃道)。翌日、十二峠を越え石打に出る登山道でのこと。コースの陽だまりのいたる所にヘビがトグロを巻いて日向ぼっこをしているのです。20匹以上出会ったと思います。巣ごもり前の「甲羅干し」なのかと、今でも気味悪く思い出します。

○大蛇の死？

自然観察の森を散歩中、草むらで2m 以上ある青大将が横たわっているのに気付きました。よく見ると、体がペシャと空気の抜けたチューブのようになっています。そうか、寿命で死んじゃったのかと、チョッと踏んでみたら、突然プツと膨らんで繁みに入り込んでしまいました。リラックスして休憩中だったようです。

○ノシヘビ

ある日、電動シャッター式雨戸が降りなくなり、紐みたいなものが上部隙間からのぞいています。よく見ると、青大将が挟まっていたのです。引っ張り出すと、ノシイカならぬノシヘビ。どうしてシャッターの巻取部分に入り込んだか謎です。



ズーラシア ボールニシキヘビ

○マムシ酒

家の前の山の斜面にマムシが出現。近所のハンター(本物の狩人。マムシやスズメバチが出ると退治してくれるんです。鹿肉のサシミをいただいたこともあります。マグロの赤身のようにほんと美味しい。)にご注進。手際よく捕まえて、マムシ酒に。赤マムシとかで、美味だったそう。

自然豊かな栄区にすることで、色々面白い体験ができることを感謝しながら……

以上
浅見 聡

次回の予定

●令和3年7・8月活動予定

悪天候時(又は緊急事態等)の作業中止連絡は am7時までにメール致します。

三密対策の徹底を期し、且つ安全を第一にした活動に心掛けましょう。

※夏場時間として集合時間を 30 分繰上げます。以上、宜しくお願いします。

1) 7月11日(日) 9:00~13:30 定例作業 ・集合場所 池の下広場

◇作業目的: 桜の里山を目指した保全作業

・作業場所: いっしんどうエリア(尾根道側)

・作業内容: 草刈りと林床整理、ボラ塾生への実習

・持ち物: 常備具(手ノコ・手ガマ、剪定バサミ・ナタ)、お弁当、飲料水、防虫剤

【持参器具】： 救急箱、作業旗、シート、刈払機、大ガマ

2) 7月25日(日) 9:00～13:30 定例作業 ・集合場所 池の下広場

◇作業目的: 桜の里山を目指した保全作業

・作業場所: いっしんどうエリア(尾根道側)

・作業内容: 草刈りと林床整理、ボラ塾生への実習

・持ち物: 常備具(手ノコ・手ガマ、剪定バサミ・ナタ)、お弁当、飲料水、防虫剤

【持参器具】： 救急箱、作業旗、シート、刈払機、大ガマ

3) 8月 8日(日) 9:00～13:30 定例作業 ・集合場所 池の下広場

◇作業目的: 安全講習会と『植生から見る里山』の学習

・作業場所: 道場丸エリア

・作業内容: チェンソー・刈払機・チルホールの安全な使い方

・持ち物: 参考書(植生から見る里山)、お弁当、飲料水、防虫剤、他必需品

【持参器具】： 救急箱、作業旗、シート、チェンソー、刈払機、チルホール

4) 8月21日(土) 9:00～12:00 臨時作業 ・集合場所 池の下広場

◇作業目的: 散策路の保守、整備(草刈り)

・作業場所: 管理委託された散策路

・作業内容: 散策路の草刈り

・持ち物 常備具(手ノコ・ナタ・カマ)、飲料水、防虫剤、他必需品

【持参器具】： 救急箱、刈払機、大ガマ

(令和3年7月・8月号の原稿に関し、上記活動報告は丸山氏、巻頭言は山上氏、リレートークは石渡氏です。原稿の締め切りは令和3年8月23日(月)押木氏迄宜しくお願いします)作業を欠席される方は、メール(TOKAMI6666@aol.com)又は電話(894-2800)で山上部会長迄。

【樹林地部会 活動日誌】

(1)令和3年5月9日(日) 晴、風強し 公田竹林の林床整理

・参加者: 渡部、浅見、三島、小嶋、枝村、河野、高嶋、竹内、尾崎、酒巻、茂木、長谷川、武内、小宅、近藤、島谷、伊藤 計17名 区役所: 区政推進課 高木係長、佐藤 計2名

・活動内容: ●9:30頃からラジオ体操後、高木係長の挨拶と当会参加者の紹介があり、本日の作業内容(筍の取り方、不要竹の伐採等)を説明。渡部氏が新人を指導。●9:35から枯竹等の処理作業を始め、10:30頃に20分程度の休憩を挟み、12時前に作業終了。昼食後、12:30過ぎに解散。収穫した筍は参加者で分配。●区役所から新人用に竹引き鋸と一緒に持参しなかった参加者にヘルメットを借用。オーナーの臼井氏より菓子差入を受けた、感謝。



全員でまずはラジオ体操



筍掘りに夢中



枯竹の始末に夢中

(2)令和3年5月23日(日) 晴 中尾根下で林床整理

・参加者: 三島、渡部、長谷川、武内、伊藤、浅見、山上、佐谷、尾崎、枝村、茂木、小松、河野、小宅 計14名

・活動内容: ●9:35からラジオ体操後、今日の作業内容の説明を受け、中尾根下に移動。●10時前から作業開始し、尾根沿いの不要木の伐採とササ・アオキ等の除伐。途中で休憩を取り、12時まで作業し、昼食。●13時まで作業をし、下山。山上氏持参のコーヒーを頂き、14時に解散。

●打合せ事項: ○『植生から見る里山』:中村幸人著を会員に配布。○サクラの幼樹の移植(採取場所に注意、外来種にならないように要注意)。



不要木の伐採



同左



リュックを背負っての作業

(3)令和3年6月13日(日) 晴 中尾根下でクヌギ・モミジの移植と林床整理

・参加者: 渡邊、渡部、三島、佐谷、浅見、茂木、小松、尾崎、枝村、高嶋、竹内、山上、武内、長谷川、小宅、島谷、伊藤 計17名

・活動内容: 9:35ラジオ体操後、作業説明(前回作業(ササ・アオキ等の除伐)の続きと北谷戸で育成中のコナラ・モミジの移植)受け、移動。●10時前から作業を開始、モミジは4本、コナラは作業場にあるものを尾根沿いにそれぞれ移植。中尾根の途中に松風草の群落があり、下草刈りし、切り出した杭で囲い保護。●11時頃休憩し、12時頃まで作業し、昼食。その後打合せをし、1時間程度作業し13:15に下山。山上氏持参のコーヒーを頂き、13:45に解散。

●打合せ事項: ○チェーンソー使用時の注意(連続使用時間、駆動開始時のブレーキの駆け方等)。○安全講習、散策路の下草刈り、飯島の公民館の剪定作業の詳細は本号の「次回の活動予定」に記載○メーリングリストはこじゅけい通信(163号)と一緒に配布済み、取扱に注意。○サクラの移植は瀬上に植わっているものに限定。○コロナ禍のため役員の打合せはZOOMを利用か?要検討。○当部会員の動向(詳細は略)。○当部会に若手中心の森づくり部会を作るか?の動き。○マムシ・ヤマカガシの血清は作業地近隣の病院では保管せず、要注意。



作業はラジオ体操から始まる



チェーンソーで伐採



林床整理作業

(4)令和3年6月19日(土) 雨 いっしんどう広場、中尾根散策路、池の上広場等の除草

・参加者: 渡部、三島、高嶋、江里口、尾崎、小宅、伊藤、浅見、山上、内田・関根(水辺) 計11名

・活動内容: ●いっしんどう広場ではツツジ、ササの剪定に 3 名、中尾根の草刈りに 4 名、池の上広場のサツキの剪定に 2 名を割振り 12 時過ぎまで作業。その後山上氏持参のコーヒーで休憩し、解散。●本日の作業者に謝金。



作業前 ←————→ 作業後

(5) 令和 3 年 6 月 27 日 (日) 晴 中尾根下でコナラの移植と林床整理

・参加者: 渡部、三島、茂木、河野、竹内、近藤、小宅、浅見、山上、伊藤 計 10 名

・活動内容: ラジオ体操、今日の作業説明後、中尾根に移動し作業開始。●チェーンソー班と移植班に別れ作業。大木 2 本伐採し、明るくなった場所にコナラを 8 本移植。



作業前 ←————→ 作業後

途中休憩を挟み午前中作業続行し下山。山上氏持参のコーヒーを頂き、解散。

●打合せ事項: 渡邊氏からのメール内容確認。



←———— 伐採と移植の作業 —————→

伊藤・枝村記

◆編集後記

コロナ禍でのこじゅけい通信の編集担当はこれで 3 回目となります。『コロナは続くよ、いつまでも～～』のような状態になってきています。ワクチン接種で次回担当までにもう少し明るい展望が開けてほしいものです。 枝村